

組織改編のお知らせ

みずほ証券株式会社（取締役社長：飯田 浩一）は、お客さまへのサービス提供力の強化等の観点から、2020年4月1日付で下記の組織改編を実施します。

なお、改編後の組織体制の詳細につきましては、別添の組織図をご参照下さい。

組織改編における主な変更点は、以下のとおりです。

〈グローバル投資銀行部門〉

- 産業構造の変化を踏まえ、クロスセクターの連携推進による体制強化を図る観点から、自動車・機械セクターに、テレコム・メディア・テクノロジーセクター（以下、TMTセクター）のIT・テクノロジー、エレクトロニクス分野を移管し、テクノロジー・オートモーティブセクターに改称（TMTセクターは、テレコム・メディアセクターに改称）
- 社会インフラ、エネルギー・ユーティリティ、金融、公共関連ビジネスの強化に向けて、社会インフラセクター、素材・エネルギーセクターのエネルギー・ユーティリティ分野、金融セクター、公共セクターを集約し、インフラ・金融・公共セクターを新設（素材・エネルギーセクターは、素材・化学セクターに改称）
- お客さまニーズに対する提案力強化の観点から、エクイティキャピタルマーケット第一部・第二部を統合し、エクイティキャピタルマーケット部を新設

〈グローバルマーケット部門〉

- 金利デリバティブビジネス強化の観点から、金融市場部デリバティブ市場室と金融商品部の金利デリバティブ機能を統合し、金融市場本部デリバティブトレーディング部を新設
- 金融商品部は、エクイティデリバティブ等の専担部署として、エクイティ本部株式派生商品部に改称

〈リテール・事業法人部門〉

- 商品戦略に沿った営業支援情報の発信強化の観点から、投資情報部を商品企画部に統合

〈コンプライアンス統括グループ〉

- アンチ・マネー・ローンダリング（以下、AML）機能強化の観点から、専担部署としてコンプライアンス推進部を新設。また、コンプライアンス統括部マネー・ローンダリング対策室を同部に移管し、AML 金融犯罪対策室に改称

以 上

みずほ証券 組織図



※1グローバルクライアントソリューション部は、グローバル投資銀行部門およびグローバルマーケット部門の両部門に属する部
 ※2XVA室は、デリバティブ・トレーディング部および株式派生商品部の両部に属する部内室